

科目名	博物館実習	前期～後期	実習	3 単位
サブタイトル				
担当者	齋藤 瑞穂、竹原 千佳誉			
[アクティブラーニング授業]				
PBL(課題解決型)			反転授業	
ディスカッション・ディベート			グループワーク	○
プレゼンテーション	○		実習、フィールドワーク	○
その他			実務経験のある教員による授業	○
<p>[到達目標] 博物館館務実習にむけて、学芸員としての技術や心構えを身につける。</p> <p>[授業概要] 博物館実習は、学芸員養成教育の最終段階の科目であり、「学内実習」と「館務実習」が中心である。「館務実習」は主に夏季休暇中に実施する。学内実習で学んだ内容を博物館の現場で実際に経験し、来館者対応などの実務も担うことで、学芸員として働く心構えを身につけることをめざすものである。「学内実習」は、館務実習の事前・事後指導に加え、本学では、学芸員として必要な拓本・写真・情報処理などの技術をまなび、それを活かした展示を想定した指導をおこなう。特に拓本は、実物資料から直接その情報を写し取ったものであり、きわめて実物資料に近い重要な情報をもった資料である。この拓本資料を展示品として取り扱うことで、幅広い視点で展示をおこなうことが可能である。各自で資料収集、調査をし、展示計画・パワーポイント・アンケート・個人シートなどの作成をするとともに、実習全体の報告書の作成を通して、学芸員の仕事の一つである「展示」を作り上げるプロセスを体験する。すべての実習においては技術的な面に加え、協調性やコミュニケーション能力を最も重視している。</p> <p>[準備学修(授業前後の主体的な学修)] 事前に指定した動画を視聴のうえレポートの作成、実習の記録写真、対象資料の調査と研究</p> <p>[授業計画] 1. 博物館学芸員の仕事[齋藤・竹原] 2. 採拓実習(瓦など)[齋藤・竹原] 3. 石碑の採拓実習(須磨寺)[齋藤・竹原] 4. 拓本の修復[齋藤・竹原] 5. 写真撮影の実技[齋藤・竹原] 6. 梱包実習[齋藤・竹原] 7. 美術資料の取り扱い(講義と実習)[齋藤・竹原] 8. 借用資料の取り扱い法[齋藤・竹原] 9. 軸装などの取り扱い実習[齋藤・竹原] 10. 展示実習(ポスター等広報媒体について)[齋藤・竹原] 11. 展示実習(キャプション等の作成)[齋藤・竹原] 12. 館務実習事前指導[齋藤・竹原] 13. 館務実習事前指導[齋藤・竹原] 14. 館務実習報告会[齋藤・竹原] 15. 採拓資料の個別解説[齋藤・竹原] 16. 採拓資料の修復および補強[齋藤・竹原] 17. 展示企画(資料調査)[齋藤・竹原] 18. 展示企画(展示等レイアウト)[齋藤・竹原] 19. 展示企画(キャプション製作)[齋藤・竹原] 20. 展示作業(図録作成)[齋藤・竹原] 21. 展示作業(採拓作品の展示・展示解説・撮影)[齋藤・竹原] 22. 展示作業(採拓作品の展示・展示解説・撮影)[齋藤・竹原] 23. 展示作業(採拓作品の展示・展示解説・撮影)[齋藤・竹原] 24. 展示作業(採拓作品の展示・展示解説・撮影)[齋藤・竹原] 25. 学芸員課程報告 編集[齋藤・竹原] 26. 学芸員課程報告 編集[齋藤・竹原]</p>				

科目名	博物館実習	前期～後期	実習	3 単位
サブタイトル				
担当者	齋藤 瑞穂、竹原 千佳誉			
<p>[成績評価方法] レポートや拓本などの作品内容(30%)・実習記録ノート(30%)・受講態度(40%)</p> <p>[課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法] 授業中に指示する</p> <p>[オフィスアワー(質問等の受付方法)] 詳細は、KISSシステムにて確認して下さい。</p> <p>[メールアドレス] 詳細は、KISSシステムにて確認して下さい。</p> <p>[この授業と関連する学科のディプロマ・ポリシー(DP)]</p> <p>学科DP番号/DP内容: 史学1-1/幅広い歴史的視野と特定の時代・地域に関する専門的知識を身に付けている。 成績評価方法: 上記、成績評価方法による</p> <p>学科DP番号/DP内容: 史学2-1/講義や演習を幅広く受講することにより、正確な知識と論理的な思考力を身につけ、様々な問題をその歴史的背景に照らして客観的に考察する能力を有している。 成績評価方法: 上記、成績評価方法による</p> <p>学科DP番号/DP内容: 史学3-3/演習や実習を通じて、他者を主導しつつ、共に課題の解決を図ろうとする対話力と協働性を有している。 成績評価方法: 上記、成績評価方法による</p> <p>[この授業と関連する大学全体の教育目標]</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容_: 主体性/自分の意志・判断で行動する能力・姿勢 成績評価方法: 上記、成績評価方法による</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容_: 責任感/社会や組織の一員としての自覚を持ち、その規範やルールに従って行動し、その発展に貢献する能力・姿勢 成績評価方法: 上記、成績評価方法による</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容_: 協働性/立場や意見の相違を乗り越えて、他者と協力して行動する(協働する)能力・姿勢 成績評価方法: 上記、成績評価方法による</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容_: 表現力/自分の考えを適切な手段・方法で表現し、他者に伝えて、理解を得る能力・姿勢 成績評価方法: 上記、成績評価方法による</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容_: 問題発見力/現状を分析して問題を明らかにし、その解決方法を見出せる能力 成績評価方法: 上記、成績評価方法による</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容_: 計画力・実行力/課題の解決に向けた計画を立て、それを実行する能力 成績評価方法: 上記、成績評価方法による</p> <p>[教科書(ISBN)] 資料を配布する</p> <p>[参考書(ISBN)] 新時代の博物館学 著者名: 全国大学博物館学講座協議会西日本部会 出版社: 芙蓉書房出版 (978-4829505519)</p>				

S54050 [LI4-001]